

拡張 DM エディタ バージョン 8.1.2 更新記録

2016/01/31
有限会社ジオ・コーチ・システムズ
<http://www.geocoach.co.jp/>

1. 方向要素チェック

[チェック 2]-[方向要素チェック]にオプション「方向の向きが真東」を追加しました。

方向要素チェック

方向(E6)
対象
 すべての方向要素(E6)
 分類コードで指定 選択...

内容
 方向要素(E6)をリストアップする
 同一XY座標(E6とE6の始点と同じ)
 位置の座標と方向を示す座標が同じ
 方向の向きが真東
 点要素(E5)に変換する
 近傍の3次元の等高線との標高差
近傍の3次元の等高線との距離 m以下

方向(E6)以外
 方向(E6)になるべき要素をリストアップ
 方向(E6)かもしれない点(E5)をリストアップ

オプション
 レポートパネル出力

OKリストCSV

指定...

OK キャンセル 設定を保存 設定を開く

方向の向きが真東

方向を示す座標が真東になっているケースをリストアップします。

例えば、点(E5)から方向(E6)への変換直後は角度がゼロ(真東)になっていて、それぞれの方向の更新の漏れを検出する際に使用できます。

また、チェックボックスのテキスト

同一 XY 座標

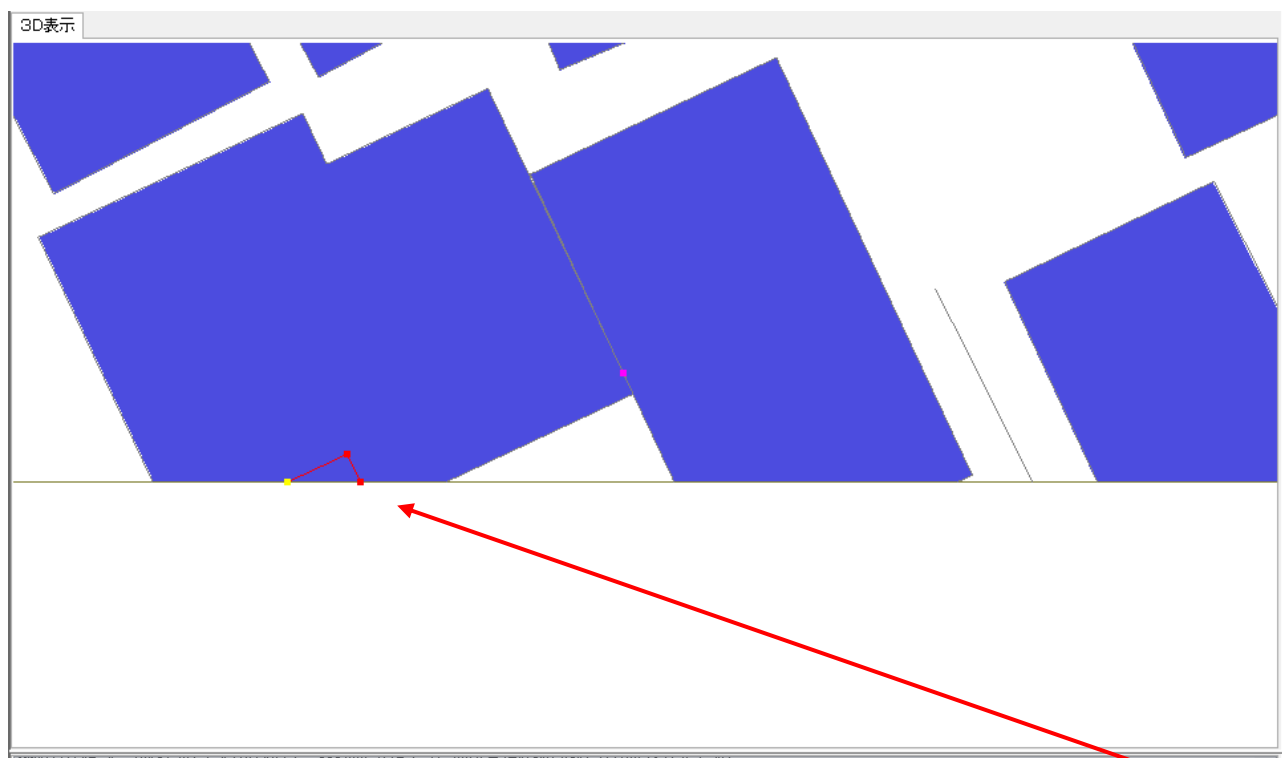
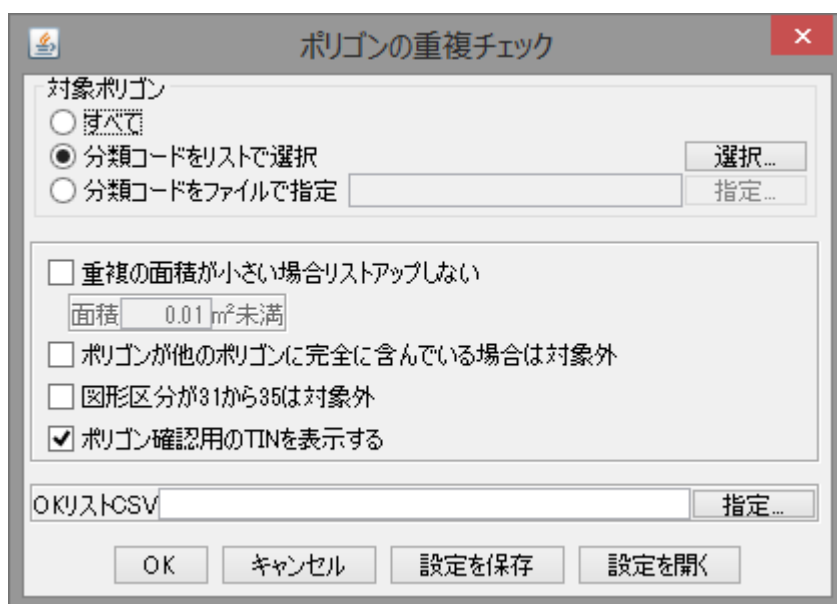
を

同一 XY 座標(E6 と E6 の始点と同じ)

に変更しました。

2. ポリゴンの重複チェック

[チェック 1]-[ポリゴンの重複チェック]を修正しました。

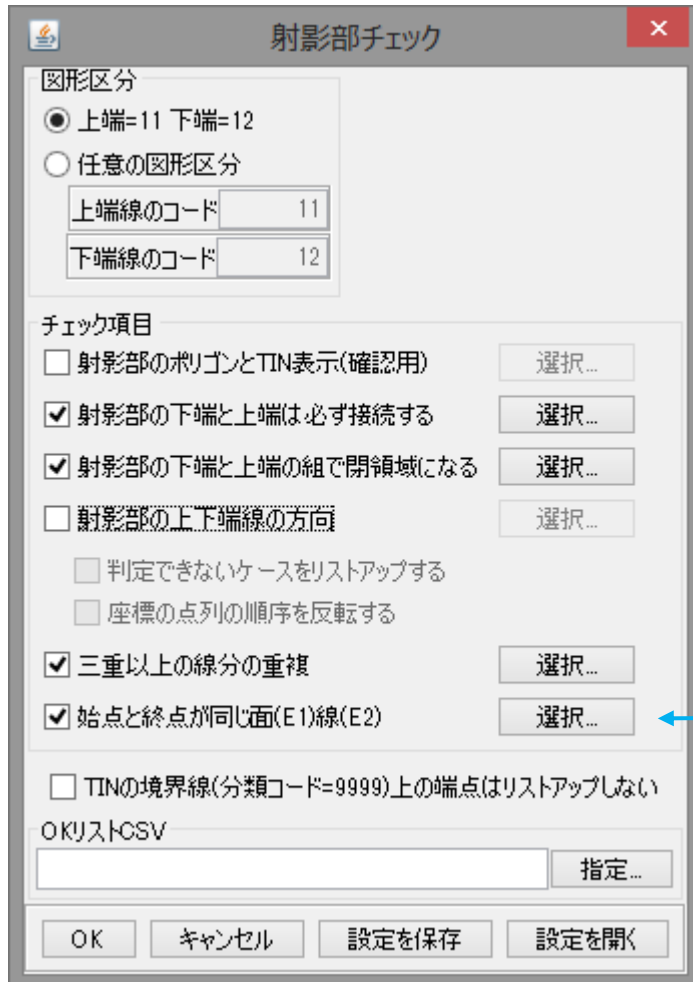


上図の赤い線(E2)を重複エラーとしてリストアップしていましたが、リストアップしないようにしました。

建物が図郭線で切れて、複数の線(E2)になっているケースで、今までは、小さい方の線(E2)が大きい方の線(E2)の範囲内に入って、重複しているとして判定していました。

3. 射影部チェック

[チェック 2]-[射影部チェック]に「始点と終点と同じ面(E1)線(E2)」を追加しました。



始点と終点と同じ面(E1)線(E2)

射影部の上端線、下端線それぞれ、ひとつの要素について、点列の始点と終点と同じ座標のケースをリストアップします。

